



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

夏休み帰省者等へ向け

3会場で就職説明会開く

ハローワークコーナー設置



宮崎県と宮崎労働局では、県内企業への就職促進を図るため、例年8月に夏休み等を利用して帰省される方の利用も想定した就職説明会を開催しています。

今年度は8月8日の小林会場を皮切りに、10日延岡、16日都城的の3会場にて開催しました。各会場には求職者が195名、県内企業からは製造業やサービス業など延べ

働き方改革法を説明 職場の風土作りから



説明する岡元主任監察監督官

8月7日、宮崎市において宮崎県工業会県央地区部会平成30年度総会が開催され、宮崎労働局は「働き方改革法」について説明を行いました。残業時間の上限規制や割増賃金率の引上げなど事例を交えて解説し、特に来年4月から施行される年次有給休暇の時季を指定した付与については、「取得しやすい風土を職場に作ることがポイント」とアドバイスしました。

求職者が集まった都城会場



都城会場のハローワークコーナーで求職者から清水の相談に

159社が参加しました。求職者は自由に企業ブースを訪問し、人事担当者から会社概要や仕事の内容などの説明を熱心に聞き入っていました。

宮崎労働局では「ハローワークコーナー」を設置し、訪れた求職者に情報を提供し、相談に応じました。

若者の採用・育成に積極的

人材確保をバックアップ ユースエールを認定～(株)都城化製～

8月22日、都城市庁舎において、若者の採用・育成に積極的な企業として都城市の株式会社都城化製に対し、宮崎労働局はユースエール認定交付式を行いました。平成30年度では最初、都城市では通算2番目となります。式では都城市商工観光部立ち会いの下、山下労働局職業安定部長から同社の松尾代表取締役役に認定書が手交されました。

式後の座談会では、同社が「スキルアップのための資格取

得等に関する費用を会社が全額負担する支援や、有給休暇の取得しやすい環境を整備している」事例を踏まえ、今後の若年者の人材確保に係る展望などについて意見交換を行いました。



左から都城市田村主幹、同市田中部長、松尾代表取締役、山下職業安定部長、前田都城職業安定所長

使ってみませんか



詳しくは宮崎労働局HPをご覧ください

高校新卒者の

県内就職率 3年連続上昇

平成30年度学校基本統計速報（宮崎県）によりますと、平成30年3月に高等学校を卒業し就職した者のうち、県内就職者の占める割合が、前年度より1.0ポイント上昇し、56.8%となりました（全国順位45位、全国平均81.1%）。

これは3年連続の上昇となり、宮崎労働局はさらに県など一体的に就職説明会などの県内就職促進に取り組んでいきます。



子育てサポート企業

くるみん認定 認定企業 30社に!

宮崎県内の建設業で初 日新興業(株)

日新興業(株)のみなさんと吉田局長(前列左)とチキなん番長



宮崎労働局は8月2日、延岡市役所で子育てサポート企業「くるみん」の認定式を実施しました。認定を受けたのは、日新興業株式会社と社会福祉法人愛育福祉会の2法人。認定式には、読谷山延岡市長を来賓にお招きするとともに、延岡市のゆるきゅら「チキなん番長」が応援に駆けつけてくれました。

愛育福祉会のみなさんと吉田局長(左)とチキなん番長



日新興業は、「男性の子育て目的休暇」の取得促進などが評価され、県内の建設業では初めての認定になりました。また愛育福祉会は、「始業・終業時間の繰上げ、繰下げ制度」を導入し、柔軟な勤務時間となったこと等が評価され、平成27年に続き2回目の認定になりました。

吉田労働局長より、働き方改革や人手不足対策が益々重要となる中、

最低賃金

(時間額)

762円

を答申

宮崎地方最低賃金審議会(松岡優子会長)は、8月9日、宮崎労働局長に対し、現行の宮崎県最低賃金額(時間額)737円を25円引き上げて、762円に改正する旨答申しました。

なお、改正された宮崎県最低賃金額は、答申に対する異議申し出に関する手続きを経た後、10月初旬に発効される見込みです。

引き続き、他の企業の模範となる取り組みに期待しますと挨拶を行いました。くるみんの認定企業はこれで、県内30社になりました。

福祉の仕事に就いてみませんか?

福祉の仕事就職相談・面接会

宮崎労働局は8月23日、宮崎市において宮崎県福祉人材センターとの共催により、社会福祉施設や医療施設等の福祉関係事業所と、福祉分野へ就職を希望している求職者が一堂に会し、個別に面談を行う「平成30年度福祉の仕事就職相談・面接会」を開催しました。

台風の影響で開催が危ぶまれましたが、事業所68社、求職者96名が参加しました。また、ハローワーク宮崎を含む8つの関係機関の相談コーナーも設けられ、参加者は希望のブースで熱心に面談していました。



事業所担当者とは個別相談するブースが並び会場

企業トップへ働きかけ

働き方改革職場訪問～植松商事株式会社～

7月26日、丸山雇用環境・均等室長が、植松商事株式会社の石川専務取締役から「働き方改革」への取組状況についてお話を伺いました。業務の棚卸を行い業務分担を見直すことで「手戻り」が減り効率化が図られたということでした。

また、定期的に「働き方改革セミナー」を開催し、企業全体に理解を促



石川専務取締役(右)に要請する丸山雇用環境・均等室長(左)

しているそうです。丸山室長からは、更なる取組の推進をお願いしました。

人手不足分野を支援

宮崎人材確保対策協議会開催

宮崎労働局は8月3日、以前から人手不足が深刻な福祉分野に加え、建設、警備、運輸分野の業界の7団体と、経済団体や県を招集し宮崎人材確保対策協議会を開催しました。

協議会では各分野の施策・イベント等を共有し、連携を図ることを確認しました。また、ハローワーク宮



情報共有を確認する参加者

崎に設置している「人と仕事を結びつコンタクトコーナー」においても、求人者・求職者双方への総合的な支援を実施していきます。